



# 虹の松原だより

第16号

発行日：2012年5月1日  
発行者：NPO法人KANNE

## 幻のキノコ発見☆



4月7日、「幻のキノコを探そう！ショウロの観察会」を東の浜海浜公園周辺で開催しました。幅広い年齢層、そして遠くは熊本県からお越しいただき約30名の参加者の皆様と松葉かきをしながらショウロを探しました。直径6センチ程ある大きいショウロも見つかり、全部で12個見つけることができました。「子どもの頃はよく採りに来ていたな・・・」と懐かしみながら探して頂きました。

### 豆知識

ショウロは主に春と秋に発生する小さなジャガイモの様な形をしたキノコです。ショウロはクロマツの根と共生してアミノ酸や糖類などの養分をもらい、逆にクロマツに水分とミネラルなどを与えています。ショウロは松原の健全さを計る指標となっています。健全なマツ林を維持していくためには「松葉かき」などの手入れをしていくことが必要です。以前は松葉を焼き付けや堆肥に利用し貴重な生活資源だったため、自然と手入れがされていました。しかし、現在の生活では松葉を使用しなくなったため、松原内に松葉が溜まり雑草、広葉樹が生えたりと荒れてしまっています。すると、ショウロも発生しにくくなり「幻のキノコ」になってしまったわけです。

虹の松原全域でショウロの発生を目指し、一緒に虹の松原の再生・保全活動に取り組んでみませんか？(森)

私たちは虹の松原再生・保全活動に取り組んでいます

## 虹松まもるくん日記!!

### 株式会社ワイビーエム



弊社は新入社員研修の一環として、2011年から参加させていただいています。毎日のように目にする虹の松原ですが、この活動を通じて現在の状況や課題について、学ぶことができます。参加者からも「みんなで力をあわせなければ!」「社会貢献できてよかった」など声もあがり、とても有意義な活動であると考えています。これからも「白砂青松」目指して貢献していきたいと思えます。

### なののゆに行ってきたよ☆



こんにちは～！4月14日に唐津市七山にある「鳴神温泉 なののゆ」に行ってきたんだ。「なののゆ」は木質バイオマスポイラーを導入したり、自然環境にやさしい天然温泉だよ。この日、電気自動車用充電器が設置されたんだ。ボクも給電させてもらったよ。充電器設置個所が増えてきているし電気自動車で移動しやすくなってきているね！静かだし乗り心地もいいし環境にもいいボクも欲しくなってきたよ！他にもペレットストーブの実演もしたよ！猪肉を焼いて食べたよ。ペレットに興味を持ってくれる人が多くてとっても嬉しかったよ!!

5月23日は松くい虫防除のため薬剤の空中散布が行われます。ご理解とご協力をお願いいたします!!



## イベント情報



### ■ みんなで守ろう！虹の松原 ■

(ラブアースクリーンアップ2012同時開催)

○開催日時:5月27日(日)9:00~10:00

○受付開始:8:45~

※雨天はラブアースに準ずる(当日7時決定)

○集合場所:東の浜海浜公園ステージ前

※虹の松原ホテル駐車場には駐車できません。

○活動内容:清掃活動、枝拾い

※作業しやすい服装でお越しください。

作業に必要な道具は準備します。

## ふるさと納税、ありがとう☆

「ふるさと納税」の「佐賀の自然ば守らんば!(白砂青松 虹の松原)」にお寄せいただいた寄付金にて、リアカー2台、買い物かご100個、スタッフベスト20着を寄贈いただきました。虹の松原を守る活動で大事に使います!



## 松原探Q ~もっと虹の松原を知ろう!~

今回から虹の松原に関するクイズを出題し、正解した方の中から抽選で素敵なプレゼントをお贈りします!  
今回のプレゼントは…

『鳴神温泉 なののゆ』  
入浴ペア無料券!(1名様)



さて、記念すべき第1回のクイズは…コチラ↓

〈問題〉

主にクロマツ林に発生する幻のキノコ『ショウロ(松露)』。では、主にアカマツ林に発生するキノコの代表格と言えば、次のうちどれでしょう?

① マツタケ ② トリュフ ③ マツシュルーム

モチロン分かりますよね~☆

応募方法は、ハガキかFAXで♪(〆切 5月27日)

[必要事項]

問題の答え、住所(プレゼント送付先)、氏名(所属団体)年齢、電話番号を記載の上、当会事務所宛にお送りください。

※当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

沢山の応募、お待ちしております!

## 教えて、川浪先生!【連載1】

今回より12回連続で、「佐賀植物友の会の川浪誠先生」に虹の松原の植物について執筆していただきます。



日本の海岸線は32,000kmくらいあるといわれています。北方のカシワ、イタヤカエデ、ミズナラなどの広葉樹の海岸線から、クロマツ・アカマツ林、クロマツと広葉樹の混交林、海岸のがけの上に広がる常緑広葉樹の海岸林、日本の最南端に見られるマングローブの海岸林まで、地形と環境と地域の歴史などによって多様な海岸林が形成されてきました。ここ、白砂青松で有名な虹の松原も、3000年前くらいまではまだ海中の砂州でした。それが、弥生時代の初め(約2000年前)からの、いわゆる弥生海退といわれる海面降下によって、海面が以前よりも約3mくらい低くなったために陸地となり、海流や風の働きなどによって、今日の姿になったものといわれています。

その後、多くの先人たちにより見守られてきた虹の松原は、今では、多様な生き物もたちが住みついています。これから1年間、この厳しい自然の中で生きる生物たちを、観察していきたいと思えます。(12年3月16日)

## 一定区画を受け持って

## 再生・保全活動をしてみませんか!?

再生・保全活動とは、白砂青松の美しい虹の松原に育て守って行こうという活動です。具体的には、松の落ち葉をかき集めること(松葉かき)や除草作業です。

- どなたでも活動に参加できます!
- 好きな時、好きな時間に活動ができます!
- 道具等も準備します!
- ボランティア証明書も発行できます!
- ボランティア保険にも加入します!

## 再生・保全活動登録者の動き!

【団体】129団体(±0 団体)

【個人】37人 (+1人)

【人数】5014人(+1人)

平成24年4月30日現在

## 4月の再生・保全活動の状況!

【団体】のべ20団体

【個人】のべ28人

【人数】のべ612人

※当会が把握している情報により



NPO法人唐津環境防災推進機構KANNE(かんね)

〒847-0013 佐賀県唐津市南城内2-6

TEL 0955-80-7060 FAX 0955-80-7061 E-mail kanne@psc.bbiq.jp

http://www.karatsucity.com/~kanne/pine\_field/

